

農協だより

JAぐるまおたか



●表紙／酪農祭 極みるくあいすのカップ積み競争大人の部 優勝者 斎藤高範さん(中央)

目 次	J A トピックス	2
	地域の出来事	10
	J A インフォメーション	11
	當農ホットライン	12
	J A グループ通信	14
	あれから 1 年	15
	みんなの広場・編集後記	16

2019
10
No.23

JA 釧路太田農業協同組合

■発行:厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1 TEL.0153-52-7151

■発行日:令和元年10月1日 ■編集:金融課 ■印刷所:(有)厚岸印刷



→JA釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushirooota.or.jp/

ja 釧路 太田





J A 釧路太田 酪農祭開催

～今年で6回目を迎える～



開会の挨拶を述べる徳田組合長



来場され祝辞をいただいた若狭厚岸町長



開会宣言をする中山青年副部長

パークゴルフ大会 成績

男性の部

優勝	原田	国男
準優勝	森一	
3位	荒井	久和

女性の部

優勝	石鳥谷	ゆかり
準優勝	北村	ヒサ子
3位	永堀	遠子

令和元年9月14日(土)午前10時30分より、格納庫前にて第6回酪農祭が開催されました。太田農村公園PG会場では、午前8時よりパークゴルフ大会が開催され、総勢28名の男女により熱戦が行われました。

秋晴れの中、10時30分に青年部の中山貴裕副部長の開会宣言により、飲食店などの販売が始まりました。

11時には、主催者である徳田組合長より、開会あいさつをいただき、その後、パークゴルフの表彰式が行われました。

会場内では、老人クラブが前日から下ごしらえした「いも団子」や「ポテトフライ」を女性部員が協力して揚げ、今年も厚岸産のアサリをふんだんに使った「あさり汁」も販売しました。

青年部では「男のやきそば」を不慣れな手つきで調理・販売し、「ゆでとうきび」や「極みるくデコレーションアイス」のコーナーには子供や大人たちの行列が出来ていきました。

ふれあい農園の野菜コーナーでは、じゃがいもを格安で販売しましたが、あつと言う間に完売となりました。

焼肉用の牛肉販売コーナーにも長蛇の列があり、準備したコンロを囲んで、おいしい牛肉に舌鼓を打ち、業者から頂いた取れたてのイワシなどを一緒に焼いて、秋の味覚を堪能していました。



右：パークゴルフ男性の部優勝 原田さん
左：パークゴルフ女性の部優勝 石鳥谷さん



アイスカップ積み小学生の部優勝



アイスカップ積み中学生の部優勝



歌手 西田あいさん

お楽しみ大抽選会の受付にも長蛇の列ができ、大変混雑しており、今年受付された方は総勢440名と、行事も重なっていましたが、昨年同様の参加となりました。

ステージイベントとしては、11時30分より「極めるくアイスの早食い競争」が行われ、冷たいアイスに頭を抱えたり、口の周りがアイスだらけになりながら食べる姿に、会場は大いに盛り上りました。

12時からは、新しいイベントとして「極めるくアイスのカップ積み競争」が行われ、小学生と中学生の部、一般の部で行われましたが、曇天に変わり風の強い中で、みんな上手に積み上げていましたが、手を放すと崩れるなど、苦戦しながらも楽しい催しとなりました。

また、12時30分からは、鹿児島県出身でラジオ放送でも活躍している「西田あい」さんが登場され、最新シングル曲の「愛が足りなくて」をはじめ、老若男女に合わせた様々なジャンルの歌声を披露されました。

ステージから観客席に降り、すべての方々と握手やハイタッチする姿が印象的でした。

歌謡公演は1時間ほど行われ、来場者も一緒にになって踊るなど、楽しい歌謡ショーが終わり、サイン会や写真撮影にも行列ができておりました。

その後、お楽しみ大抽選会が開催され、阿寒湖畔温泉「鶴雅」ペア宿泊券2組、組合長賞の商品券1万円分など多数の賞品を、来場者がゲットされ、歓喜とため息に包まれました。

最後に、関係者らによる、餅まきも行われ、子供の部、大人の部に分かれ、ひとつでも多くの餅を拾おうと両手を伸ばしたり、帽子をかざすなど、大いに盛り上りました。

閉会式では、酪農振興会の水谷 晃会長より閉会あいさつをいただき、楽しい酪農祭が盛会に終了いたしました。



アイス早食い小学生の部優勝



アイス早食い大人の部優勝



抽選会特賞 鶴雅当選 石澤君(右)、本庄君(左)おめでとう!!



閉会の挨拶をする水谷酪農振興会会长

JA釧路太田 酪農祭 *Album*





酪農体験

Farm stay

当JAにおいて、愛知県から大学2年生の男性2名（青木爽耶さん、石原拓郎さん）、8月20日から8月23日まで4日間の日程で、古館牧場にて酪農体験（ファームステイ）の受入れをして頂きました。

当JAの酪農体験については、「酪農に関心を持つ人材との交流による長期的な人材獲得への取組み」として、交通費の全額相当支援など体制整備を行いながら、農業人フェア等の就農イベントにてPRをしておりました。

今年3月に酪農体験に来ていた方からの紹介で、学校の夏休みを利用しての参加となりましたが、お二人は元気一杯で到着した初日から牛舎に向かい体験をして頂きました。

期間中は、牧場見学、哺育センター見学、市場見学、町内観光など有意義な時間となり、酪農をはじめ、あっけし極まるくや海の幸など地域の魅力について十分なPRとなりました。

暑かった猛暑も過ぎ去り、過ごしやすい時期かと期待していたところ、悪天候が続いたため「北海道の美しい風景」をなかなかお見せする事がで



きなかったのですが、最終夜には「星空」を見ることができ感激したそうです。

しかし、帰る日は大雨となり、恒例の牧場看板前の記念撮影はできず、飛行機の欠航も心配されました。予定から30分ほどの遅れで釧路空港を出発する事ができ「ホッ」としました。

将来の夢を聞くと、青木さんは教員、石原さんは自動車整備士を目指して勉強中との事ですが、最後には「また厚岸町に来たい」「酪農への関心が深まった」「カツミートが食べたい」といった嬉しい声を聞くことができ、担当としては厚岸の酪農に関与できる道に進んで頂きたいと期待したところであります。

今回、受入れを頂いた古館牧場の皆様には、期間中の宿泊や食事をはじめ、町内見学など快く受け入れにご協力を頂きありがとうございました。





JA
コントラ

2番草サイレージ調整終了 ～ぐずついた天候により収穫に遅れ～



令和元年8月18日より稼働したコントラによる2番草のサイレージ調整作業ですが、9月11日にきざみサイレージ調整をもつて、グラスサイレージ収穫作業が無事終了しました。
8月下旬は平年よりぐずついた天気で、雨も短い周期で降るなど、作業が中断されながらの収穫調整となり、予定より12日ほど遅れての調整終了となりました。

J A コントラとしては、各農家のロール委託作業がまだ残つておりますが、今後の天候に期待しているところです。
また、今年のデントコーンの生育状況は非常によく、近年にないほどの収量が予想されております。

9月下旬の収量調査結果を踏まえ、10月にはデントコーンサイレージ調整日程を決めると思いますが、今後の台風や強風などにより、倒伏することなく無事収穫ができるることを切に願うところです。

組合員の皆さまをはじめコントラ作業に当たっている方々、デントコーンの収穫調整や秋の農作業など、安全に注意しながら作業に当たってください。



J A 試験栽培の大麦収穫！ ALL厚岸ウイスキーの製造に向け支援

ALL厚岸の原材料での製造をするため、堅展実業厚岸蒸溜所より委託を受け、2017年よりウイスキー製造用大麦の試験栽培をしてきました。

3年目を迎えた今年も、太田地区で3haほどの作付けを行い、8月にはJ A L職員による大麦刈りツアーリを実施し、ドローンによる防除作業も行いながら、大麦栽培が未経験のJ A職員たちが四苦八苦しながら、ウイスキー用大麦を大事に育ててきました。

5月に播種をした大麦も収穫時期を迎え、8月28日に中標津町の農家に協力をさせていただき、大型コンバインにより収穫をしていただきました。

倒伏した大麦もあり、思ったより収穫量も少なく、ALL厚岸産ウイスキーの製造には疑問が残るところであります。

しかし、蒸溜所の課長から「来年に向けた課題なども知ることができ、異なる栽培方法の検討が必要」との見解もあり、栽培を総括した金澤課長も「次年度以降の品質向上と収量確保を向け、更に研究していきたい。おいしいALL厚岸ウイスキーを飲んでみたい」と語り、今年の大麦栽培も終了を向かえました。ぜひ、安定した栽培技術が確立され、地域の活性化に一躍することが出来ればと期待するところです。編集担当も早くALL厚岸産ウイスキーが飲みたいです。（笑）





釧路どんぱく 農業・農村フェア in KUSHIRO



そのほか、モデルカウ搾乳体験や
トラクターの試乗、北海道米やJA
バンクのPRほか、JA阿寒やJA
摩周湖でも農畜産物の販売や小学生
以下らくのう青空教室も連日開催さ
れ、大変盛り上がっていました。

また、ステージ上では牛の鳴き声
コンテストも行われ、可愛い子供た
ちが、思い思いの牛の鳴き声を発し、
毎日牛と暮らしている、小澤会長や、
大野尋人青年協議会など



令和元年9月13～日15日の3日間、釧路市観光国際交流センター前な
どで、第16回釧路大漁どんぱくが開催されました。
会場内ではたくさんのイベントが催される中、14日と15日の両日に特
設会場にて「農業・農村フェア in KUSHIRO」も開催されました。14日
は当JAの酪農祭と行事が重なったため、15日のみの参加となりました
が、小澤香里女性協会長や寺島亜矢子女性部長、小野寺竜之介青年部長
をはじめ青年部の方々は、昨日の酪農祭での飲食店販売にも参加されて
おり、連日の行事参加大変お疲れさまでした。

そのほか、モデルカウ搾乳体験や
トラクターの試乗、北海道米やJA
バンクのPRほか、JA阿寒やJA
摩周湖でも農畜産物の販売や小学生
以下らくのう青空教室も連日開催さ
れ、大変盛り上がりをしていました。

また、ステージ上では牛の鳴き声
コンテストも行われ、可愛い子供た
ちが、思い思いの牛の鳴き声を発し、
毎日牛と暮らしている、小澤会長や、
大野尋人青年協議会など

第7回 理事会報告

令和元年9月18日(水)

報告事項

- 令和元年9月上旬現在の生乳生産状況及び8月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
9月上旬	125.1%	128.8%	123.6%
累計	101.2%	100.2%	102.0%

- 監事監査の結果について
- 令和元年度 JA共済コンプライアンス点検結果について
- 組合員の加入及び譲渡について
正組合員 1名加入、譲渡
- 理事に対する資金の貸付に係る報告について

議決事項

- 各種貸付金の貸付承認について
生活資金1件
- 組合員規程の一部改正について
- 内部監査規程の一部改正について
- 個人情報取扱規程の一部改正について
- 防衛施設周辺整備事業について
- 新規就農の取り進めについて
- コントラ作業に係るサイレージ被害の補償について
- 固定資産の取得について

JAくしろおおち

10月
令和元年

行事予定

1 (火)	店舗購買棚卸監査 新和衣料品外販 (~5日)	19 (土)	よつ葉ミルクフェア (東京都 ~21日) 第8回 理事会
2 (水)	監事協議会視察研修 (~5日)	21 (月)	農業技能評価試験対策講習会 (~22日) 育成市場
3 (木)	一般市場	22 (火)	即位礼正殿の儀
4 (金)	Aコープ釧路管内統一特売	24 (木)	農業技能評価試験対策講習会 (~25日)
7 (月)	外国人巡回 (~10日)	25 (金)	一般市場 町営牧場退牧
8 (火)	河川パトロール(町水質汚濁防止対策協議会) 女性部秋季視察研修 (中標津町)	26 (土)	女性部パルシステム牛乳消費拡大(栃木県 ~27日)
9 (水)	Aコープ特売 乳牛市場	28 (月)	町営牧場退牧 内部監査(期中Ⅰ) (~11/1)
10 (木)	新和衣料品外販 (~12日) 一般市場	29 (火)	農業技能評価試験 (らくとぴあ) 馬市場
11 (金)	一日ホクレン	30 (水)	J A牧野退牧 (予定) Aコープ特売
14 (月)	体育の日	31 (木)	釧路地区女性協家庭介護教室 (釧路市) 一般市場
15 (火)	組合員旅行 (~18日) 釧路地区酪農対策協議会全体会議		
16 (水)	農業技能評価試験対策講習会 (~17日) Aコープ特売		
17 (木)	一般市場		

秋は、ギシギシ防除のチャンスです。

草地にギシギシが目立つようになったなどということはありませんか？

ギシギシは、1株で平均1万粒の種子もつける繁殖力旺盛な雑草なので、草地への侵入初期に、種子を増やさないことが肝要です。

ギシギシに有効な除草剤を施用できる最終番草刈り取り後、放牧終了後を利用して、ギシギシの増殖を抑えましょう。

除草剤使用のポイント

(1) 施用時期は・・・

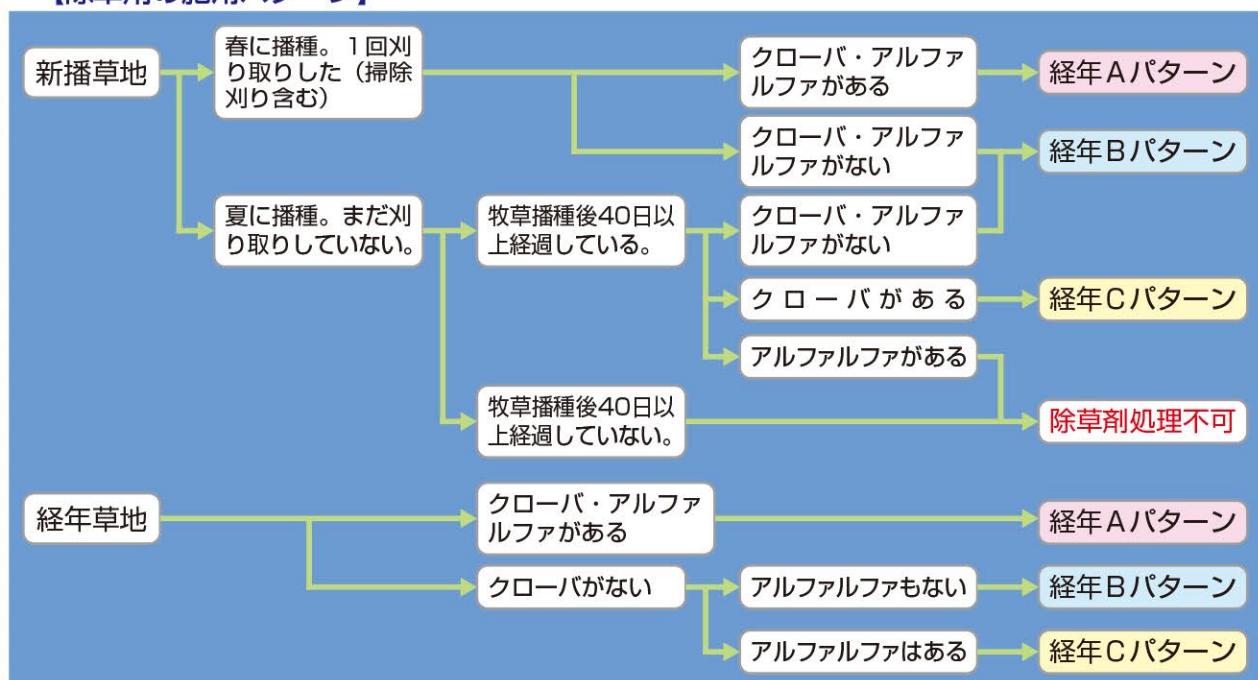
薬液は葉の表面に付着後、根に移行していきます。施用の適期は、ギシギシの葉が手のひら大になった頃から草丈20cmまでです。寒さによって茎葉部に変色や葉の傷みが生じる前に施用しましょう。



(2) 施用薬剤の選択と散布量は・・・

①下の流れ図を参考に、除草剤の施用パターンを選んでください。

【除草剤の施用パターン】



②左ページの流れ図で選んだパターン別の施用方法に基づいて施用してください。

【パターン別施用方法】

〈新播草地〉

	商 品 名	10a当たり薬量/水量	使用回数	注 意 事 項
新播Aパターン	アージラン剤	200~300mℓ/100ℓ	1	散布後、採草はしない。 散布後14日間は放牧しない。
新播Bパターン	ハーモニー75DF水和剤	0.5~1.0g/100ℓ	1	散布後21日間は採草・放牧しない。
新播Cパターン	ハーモニー75DF水和剤	0.5g/100ℓ	1	散布後21日間は採草・放牧しない。 クローバへの薬害が著しい。

〈経年草地〉

	商 品 名	10a当たり薬量/水量	使用回数	注 意 事 項
経年Aパターン	アージラン剤	300~400mℓ/100ℓ	1	散布後、採草はしない。 散布後14日間は放牧しない。
経年Bパターン	ハーモニー75DF水和剤	3g/100ℓ	1	散布後21日間は採草・放牧しない。
経年Cパターン	ハーモニー75DF水和剤	2~3g/100ℓ	1	散布後21日間は採草・放牧しない。

※ハーモニー 75DF水和剤を用いた器具類は、タンク・ホース内に薬剤が残らないように専用洗剤で洗浄しましょう。

● ブレーキランプ・ワインカーに土が付いていると、後続車に合図が見えません。

作業前にランプの汚れをチェック!!

■お問い合わせ先／普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021

● 購買課からのお知らせ

10月1日(火)より
営業時間が変更します。 ➤ ■Aコープ：毎週土曜日 8:40~12:00まで（午前中営業）
■スタンド：毎週月曜日～土曜日 8:30~17:00まで

■ソフトクリーム販売は10月5日(土)12:00で、
今年度の販売は終了します。
来年度は4月頃より販売する予定です。



JA銀行をご利用のお客さまへ

ATMなどのサービスを
一時休止させていただきます。

10/19(土)・11/2(土)

休止させていただくサービス



- JA銀行のATM
- JAネットバンクサービス
- コンビニ等のATM
- デビットカードサービス



JAグループ通信

J A 北海道道信連



9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年はJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい！JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



ホ ク レン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジープース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



J Aグループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



地震や台風、落雷や吹雪など自然災害による停電は、いつ起るかわからないので、万全の準備を行っておくことが大切です。いま一度接続確認なども行いましょう。

また、断水時に備え、飲水確保についても事前準備しておきましょう。

J A 共済連北海道



J A共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

J A共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



J A 北海道厚生連



7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



がんばれ！日本の農業



ねそつ、大地と地域のみらい。JAホームページ <https://www.ja-group.jp>

「プラツクアウト」
から1年！

昨年発生した胆振東部地震から1年が経ち、全国からの支援により、1歩ずつ復興に向け進んでいると思っています。また、千葉県では台風による停電が続き、地域住民をはじめ同じ農業者の方々も、大変ご苦労されております。

地震や台風、落雷や吹雪など自然災害による停電は、いつ起るかわからないので、万全の準備を行っておくことが大切です。いま一度接続確認なども行いましょう。

また、断水時に備え、飲水確保についても事前準備しておきましょう。

あれから1年。

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震。

この1年間、北海道の農業は復興への取り組みを続けてきました。

これまでに全国の皆さまからいただいたご支援に感謝するとともに、

「9.6」という日を忘れずに、より強い北海道農業をめざして。

これからも私たちは食の安全と安心を守って参ります。



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

————あれから1年————
ありがとう！頑張っています！

左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>



全道・全国からの多くの
心温まるご支援に、
心からお礼申し上げます。

北海道胆振東部地震では、組合員による被災組合員への支援、JA役職員や連合会による被災JAへの支援、そして、生協組合員の皆様から多大な義援金を頂くなど、「協同組合の力」を再確認させて頂きました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員を支援して参ります。

飛田 稔章
北海道農業協同組合中央会会長



北海道農業の
一日も早い復興に向けて、
全力で取り組んで参ります。

北海道胆振東部地震から1年が経過しました。この間、多くの皆様から多大なるご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。復旧・復興は着実に進み、被災した農地の一部でも農業が再開し、豊かな実りが期待されます。北海道の農業が一日も早く復興し、自然の大きな恵みをお届けできるよう、全力で取り組んで参ります。

鈴木 直道
北海道知事



生協は、安全でおいしい
食べ物を生産する
北海道農業を応援します。

全国の生協及び生協組合員の皆様から、3億6千5百万円という多額の支援募金をいただきました。被災自治体に加え、日本の食料自給率の向上に懸命に頑張っているJAグループ北海道に1億円をお渡しすることができました。ご支援いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

麻田 信二
北海道生活協同組合連合会会長



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。
深く御礼申し上げます。

みんなの広場

朝めっきり寒くなりましたね。もうすぐこちらは秋まつりです。8月末にまた私の大好きな、きじとらねこ2匹もらい、今、我が家では10匹のねこがいます。でも子ねこはかわいいです。2番草も終りまだ忙しい毎日です。

(ペンネーム／ニヤン子大好き)

半年ぶりに厚岸に帰省しました。2番草真っ只中で牧草のにおいが懐かしく感じました。北海道最高！母の味最高！極みるく最高！

(ペンネーム／金食い虫)

長雨続きで、2番草の刈り取りも遅れていますが、やっと天気になり仕事が進みホッと一息!!順調に終わりますように…

(ペンネーム／チロのママ)

9月の声を聞いたとたん、陽が落ちるのが早くなった気がします。でもこれから「実りの秋」を楽しみにしたいです。

(ペンネーム／コンサ大好き親父)

去年の地震、ブラックアウトから早いもので1年経ちました。納豆を探し求めてお店を巡っていました。当たり前の事を当たり前とおもわず「ありがとうございます」と感謝しながら生きていきたいものです!!

(ペンネーム／駅伝ランナー)

酪農祭でアイスが当たりました！おいしかったです!!

(ペンネーム／ポリー)

読者の
「我が家のネコがライオンに!?」

ベストショット



撮影者／Y

記事・写真・イラストなど
大募集!!

身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。

別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aコープおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターにある応募箱に投函してください。

編集後記

ようやく、暑い夏が終わり秋となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

食欲の秋という事で厚岸町では食に関するイベントが開催されています。9月に開催されたJA釧路太田酪農祭、厚岸町産業感謝祭には皆さん参りましたか？今年も太田地区で収穫されたトウモロコシやジャガイモなどの山の幸が特別価格で販売されたり、抽選会で豪華景品が用意されたり今年も大いに盛り上りました。今年参っていない人は来年是非参加してみて下さい！

さて広報誌「JAくしろおおた」では毎月皆さんからの投稿を掲載しています。皆さんからの秋を感じるような写真やコメント、日常の何気ない写真や投稿などお待ちしていますので宜しくお願い致します。

編集担当／N.E